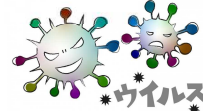




大芝原自治会会報



令和3年10月号
(2021年)



殺

■ ご報告

当地域内の交通事故防止対策が一步前進しました！！

大芝原自治会内を南北に分ける国道14号線の平田一丁目交差点と行徳街道交差点の中間付近（ヤマト運輸市川八幡センター前 八幡3-13）に、地域の皆さんがよく利用する信号機のない横断歩道があります。ここは以前から車による事故が頻繁に発生（運良く死亡事故こそありませんでしたが）していました。また、横断者が立っていてもほとんど車は通過し、夜間は暗くてなおさら危険です。しかし、この場所は既存の信号機と信号機との距離が短く、中間に新たな信号機の設置が認められません。そこで自治会では数年前から行政（千葉県警・葛南土木事務所）に、信号機の設置が無理ならばドライバーに判るように注意を促す文字の交通標示の設置や夜間に蛍光反射するような交通標識の設置が出来ないか等々の申し入れをおこなって来ましたが、しかし遅々として進展がありませんでしたので、自治会として取りあえず、横断歩道付近の自治会既存のLED防犯灯を国道側に向きを変え（本年5月）、また新規に上記現場近くと、夜間に真っ暗になり国道を歩く歩行者が認識しにくい清水内科医院（八幡3-4）前の市道と国道14号が交差するT字路角にLED防犯灯を設置し（本年7月）、夜間の横断・歩行者ができるだけドライバーに認識されるように明るさアップの対策を行いました。そして、引き続き行政に交通事故防止対策の申し入れを行っておりましたところ、本年9月中旬に葛南土木事務所により国道14号線の当該横断歩道を挟んだ上下線の路面上に、この先横断歩道ありの標識◇ ◇間に「横断者注意」の標示が設置され、おのおの車線両側には注意を強調する点白線が引かれました。（写真A参照）



さらに、もう一箇所国道14号線と行徳街道の交差点は八幡小学校の通学路になっておりますが、国道14号ガレリア・サーラ側横断歩道の信号機用ポールと街路灯用ポールの間2mくらいガードパイプが未設置の場所があり危険な状態でした。先日はここで車がぶつかる事故もあり、通学児童や歩行者の安全のためにも行政に設置を要望し今回同じく設置が完了しました。（写真B参照）行政に要望しても



遅々と進まなかった問題がようやく一步前進したのは、どうも先般の八街市の通学路における小学児童交通死傷事故発生により、行政に「事故が起きてからでは遅い」ということで交通事故防止対策の迅速化が計られたようです。最後に、今回の行政への要望には地域の関係者の皆様から多大なるご支援・ご協力を賜りましたことを申し添えますと同時に、この場をお借りしまして厚く御礼申し上げます。誠に有り難うございました。 大芝原自治会 会長 森正義

■ 敬老祝金のお知らせ！



大芝原自治会では本年1月1日から12月31日までに満70歳（1951年・昭和26生）を迎える方々に、自治会より敬老祝い金を贈呈いたします。上記の年齢に該当される方は班長・自治会役員までお申し付け下さい。尚、お祝い金贈呈に付きましては自治会員と配偶者様が対象です。

※10月の資源回収日は4日(月)18日(月)の2回。

みんな来てね！



■清掃ボランティア活動■

自分たちの町を清潔できれいな町にしましょう。毎月第3日曜日9時半から10時半まで、10月は17日(日)です。感染予防にマスク・手袋を付けて下さい！



■防犯防災ボランティア活動■

安心、安全な町づくりを皆様の手で作ってまいりましょう！
防犯活動は毎月第2・第4金曜日
19:00~20:00・10月8日と22日